

# 安保関連法(戦争法)改悪から5年

**敵基地攻撃能力強化など、際限のない軍拡をやめ、平和な国際関係を外交の中心に！**

空前の規模で広がった市民運動と、7割の反対世論を押し切って**違憲立法・戦争法**が強行されてから5年が経ちました。

自民政権の“戦争への道”への**暴走**は、留まる処を知りません。今また、**抑止力を口実にした敵基地攻撃能力の強化**が企てられています。

**際限のない軍拡**は、国民の生活を疲弊させ、戦争の口火ともなっています。

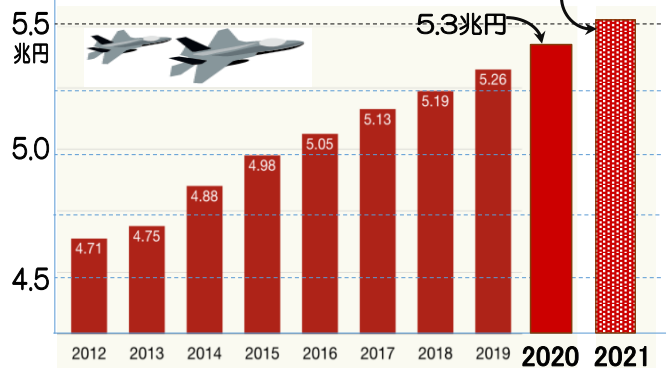


**敵基地攻撃能力強化の兵器**

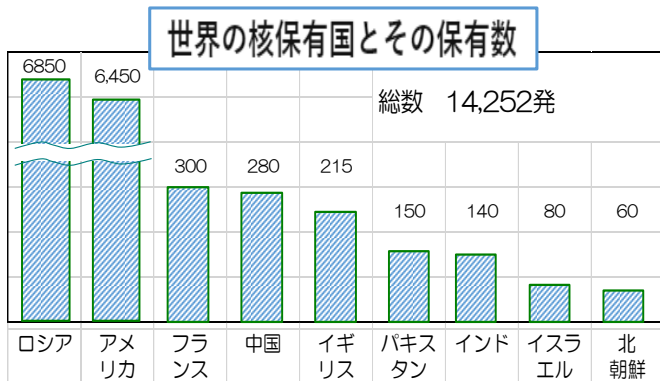
- F35ステルス戦闘機 (105期に補強)
- 攻撃型空母の保有
- 偵察衛星保有、無人兵器開発 など

**武力による“威嚇とその行使”は、憲法で禁止です。威嚇しない、されない、させない国際関係を！**

## 日本の防衛費の推移



# 核兵器は人類滅亡の脅威



広島・長崎への原爆投下から75年。  
“人類滅亡の脅威”核兵器を廃絶しましょう。

**日本は核兵器禁止条約に参加を！**

# 学問の自由を守ろう

## (菅首相の学術会議会員任命拒否)

- “学術会議の**推薦に基づき任命する**”を、菅首相が拒否しました。これは、**法律違反、憲法違反**です。
- 従来の“法”の解釈を変更したという。
- 学問の自由、思想の自由を規制することが戦争へと続く道すじです。

**“解釈変更”**と言って、**憲法も法律も自分の都合に捻じ曲げる。**  
**独裁政治は、この“捻じ曲げ”から始まります。**